

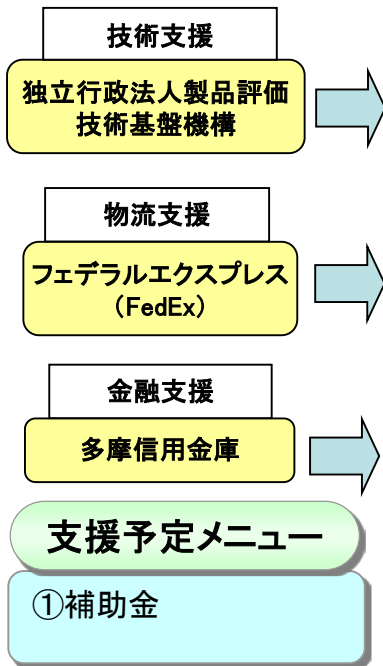
地域	東京都多摩市	認定日	令和2年2月14日	3-01-309
事業分類	製造(その他の製造業)	テーマ分類	検査・計測	

事業名: 関西国際空港内(保税区内)での計測器の校正サービス

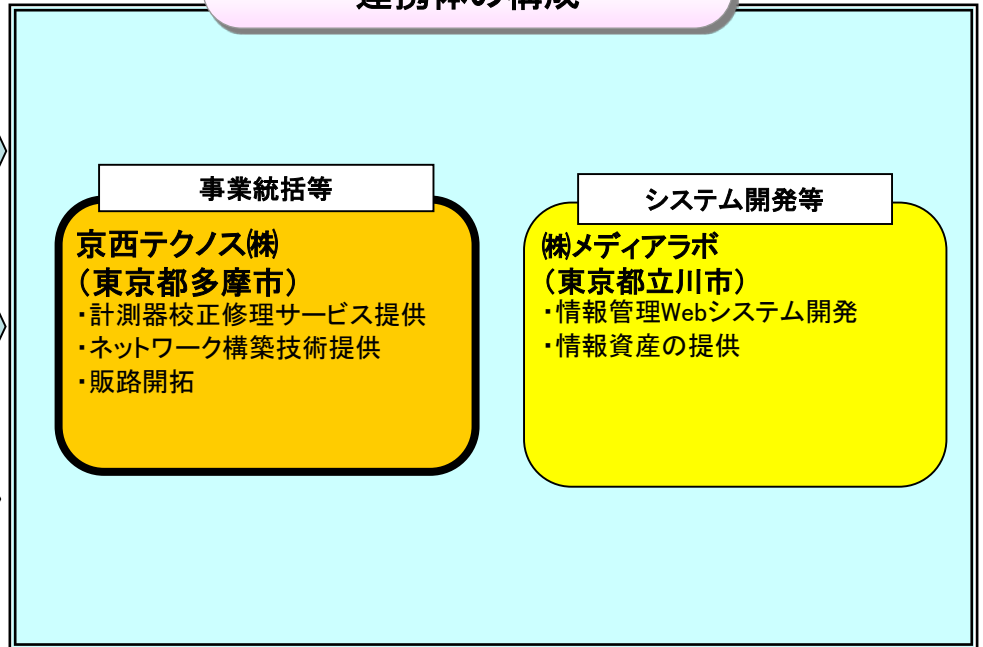
○事業概要(新規性、市場性等)

- ・海外に進出した工場で校正が必要になった計測器や装置を国際物流会社、システム開発会社と協力して、関西国際空港の保税工場内で短納期校正と校正情報をクラウドで一元管理するサービスを立ち上げる。
日本の校正品質を確保した状態で、価格面でも通関業務・関税負担を排除でき、短納期での対応が可能になる。
- ・校正事業を行っている他社では海外顧客との直接取引は行っておらず、また海外校正会社も品質に不安がある為、コスト面、品質面において当事業を行うメリットがある。
- ・海外進出している日本メーカーの数等で類推すると、中国及び東南アジア諸国(カンボジア、タイ、マレーシア)がターゲット市場と考えている。

事業推進体制

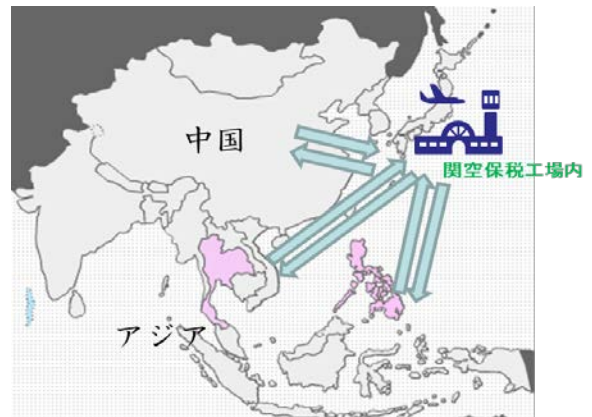
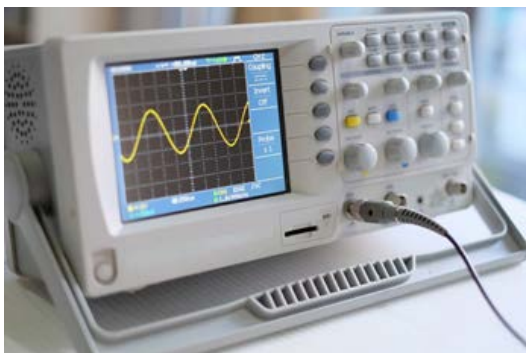


連携体の構成



国際空港保税工場内校正作業のイメージ

計測器イメージ



※本事例集は申請者作成の認定事業計画の概要です。

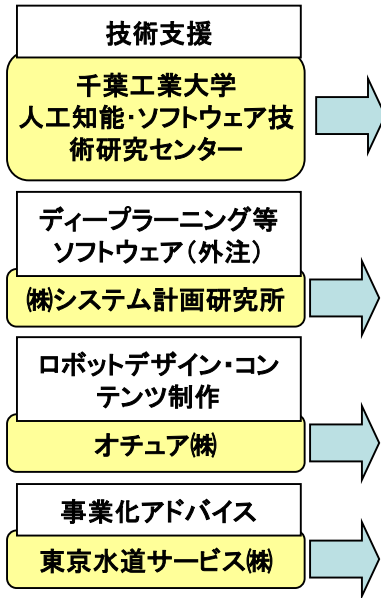
地域	東京都青梅市	認定日	令和2年2月14日	3-01-310
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	次世代(ロボット)	

事業名: ロボット・AI・IoTを活用した路上工事現場における高度歩行者誘導サービスの事業化

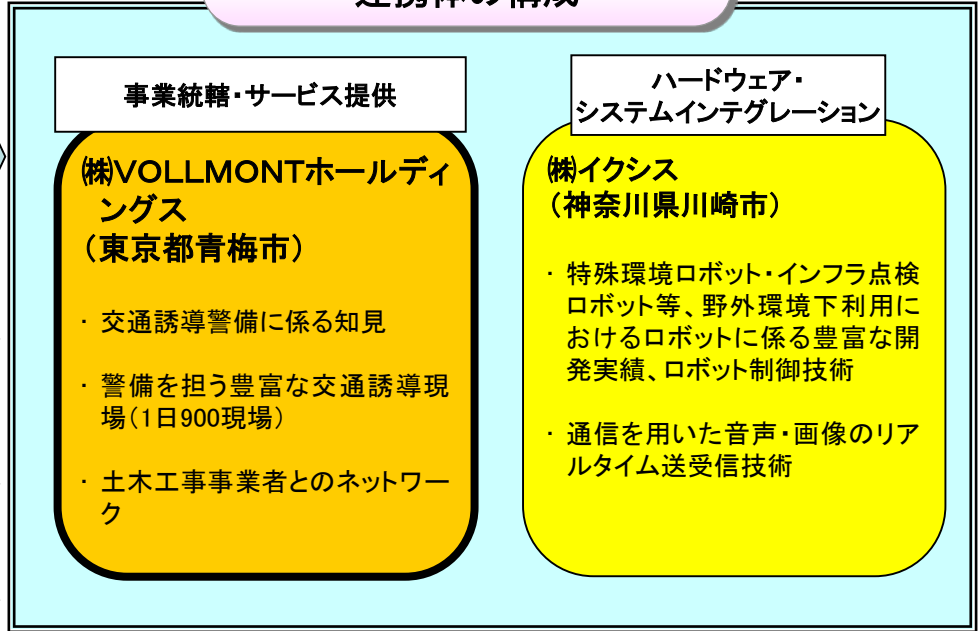
○事業概要(新規性、市場性等)

- 路上工事における交通誘導警備業務のうち、歩行者・自転車を対象とする「歩行者誘導業務」において、これまで業界全体として開発・導入が劣後している先端技術のAI、IoT、ロボット技術を活用し、安全性・効率性・満足度を高めた交通誘導システムを新たに開発する。
- 従来の人のみが行う歩行者誘導で課題となっている酷暑、極寒下などの過酷労働、見落とし・誘導ミスなどのヒューマンエラー、警備員の深刻な人手不足、また、工事そのものへの通行人や近隣住民の不満の解消などが期待できる。
- 今後迎える人口減少化社会においても、公共工事に代表される社会インフラ維持・整備は非常に重要な課題であるが、本プロジェクトに関わる「歩行者誘導警備」関連市場(推計2,000億円)は新たな警備業務形態を提供しうる事業である。

事業推進体制



連携体の構成



支援予定メニュー

①補助金

プロトタイプ「誘導ロボ1号」を用いたサービス提供イメージ



※本事例集は申請者作成の認定事業計画の概要です。

地域	茨城県ひたちなか市	認定日	令和2年2月14日	3-01-311
事業分類	サービス(複合サービス事業)	テーマ分類	IT	

事業名: 高齢者の交通弱者問題と社会的孤立の解決に向けたローカル・モビリティサービス事業

○事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業の目的は、高齢者の「交通弱者の問題」「社会的孤立」という2つの社会課題を同時に解決することである。
- ・「交通弱者の問題」という課題解決に向け、自動車の運転に不安を持つ高齢者を主な対象者とし、地域で社会貢献意欲の高い人材をドライバーとして募集・育成し、スマートフォン一つで安心安全のドライバーと車を簡単に手配できるデマンド型移動支援サービスの実現を図る。
- ・「社会的孤立」という課題解決に向けては、スマートフォン上で地域情報や、どのイベントに知り合いの誰が参加するかといった情報をプッシュ通知で配信する。円滑に日常生活を送ると同時に、外出頻度が自然と増えるようなイベントコミュニティを構築し、健康寿命の伸長にも貢献する。
- ・この二つのサービスを有機的に繋げるビジネスプラットフォームを茨城県ひたちなか市で構築し、ランチャイズ化により全国展開を図る事業である。

事業推進体制

技術支援

- ・茨城大学
- ・茨城工業高等専門学校
- 岡本研究室

販売支援

- ・損害保険ジャパン
- 日本興亜(株)

事業展開支援

- ・(株)マネジメントセンター
- ・(株)日宣メディックス
- ・(株)ひたちなかテクノセンター
- ・(株)博報堂

金融支援

常陽銀行

連携体の構成

事業統括

小野瀬自動車(株)

(茨城県ひたちなか市)

- ・役割: 事業統括、ビジネスモデル開発、販路開拓、地域企業連携
- ・経営資源: 自動車整備・販売
新規事業開発

システム開発

(株)株式会社マネジメントシステム

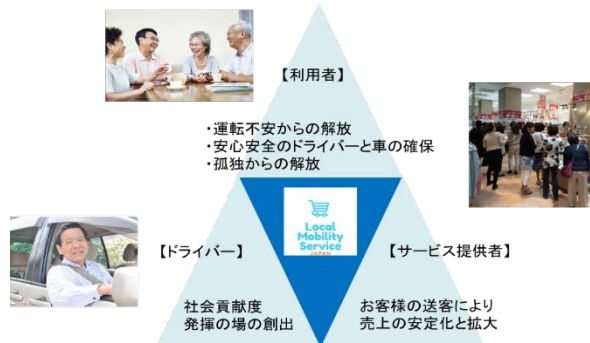
(茨城県ひたちなか市)

- ・役割: AI、GPSロケーションシステムなどのシステム構築・運用
- ・経営資源: システム開発・運用ノウハウ

支援予定メニュー

- ①補助金
- ②信用保証
- ③特許料減免

各利害関係者への価値の提供



※本事例集は申請者作成の認定事業計画の概要です。

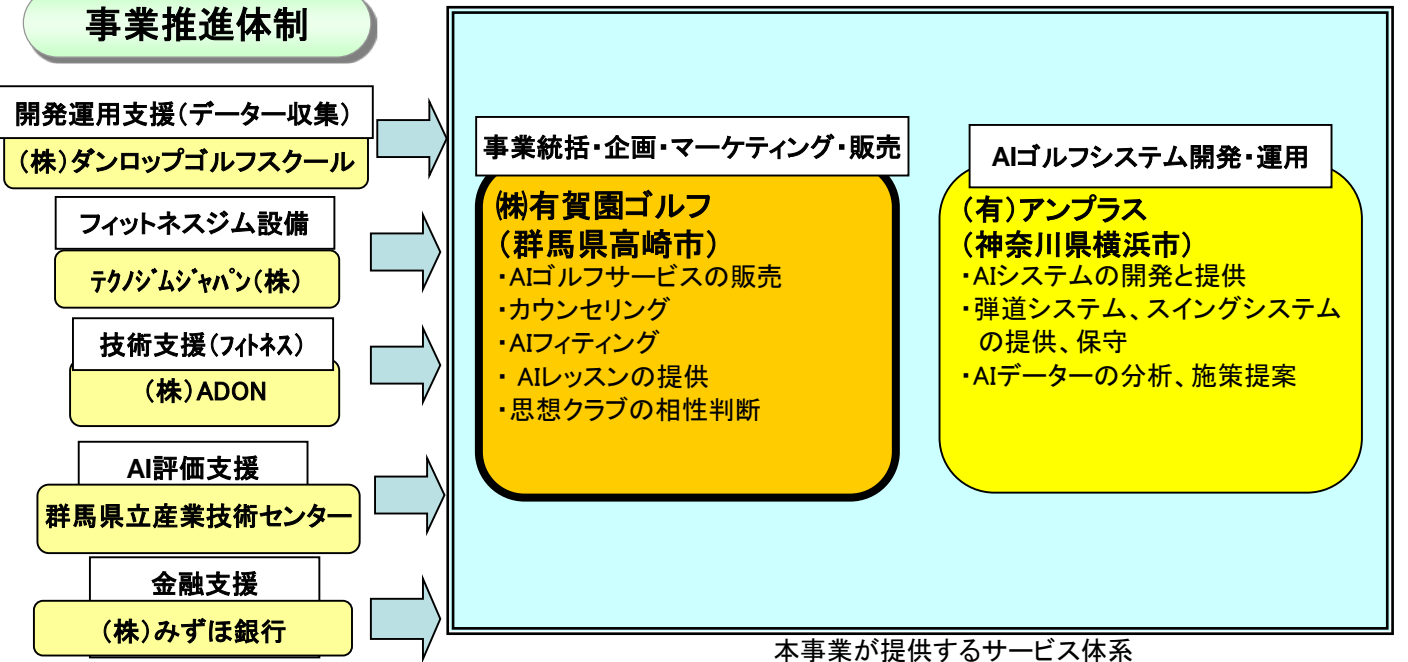
地域	群馬県高崎市	認定日	令和2年2月14日	3-01-312
事業分類	サービス(複合サービス事業)	テーマ分類	健康 福祉	

事業名: AIレッスン、AIフィッティングとフィットネスの融合によるゴルフの上達と生涯健康づくりサービスの事業化

○事業概要(新規性、市場性等)

- ・ゴルフは、プレイする人が最も多いスポーツのひとつであり、日本総人口(20~79歳)9,396万人の7.4%にあたる695万人がゴルファーと推計される一大スポーツ産業である。
- ・幅広い世代で愛好されプレイ人口が最も多いひとつである大衆スポーツのゴルフにAIを導入し、手軽で楽しみながら上達し、生涯健康づくりに寄与する今までに無いゴルフスタイルを創出する。
- ・AI技術により、体力とスイングの診断、AIを活用した新たな道具選び、AIを活用した効率的効果的なレッスン、更にゴルフ専門フィットネスによるからだ作りのサービスを提供する。
- ・「ゴルファーの身体運動のパーソナルデータにAI技術を組み合わせて、ジュニアから高齢者まで怪我を防ぎ、健康寿命を延ばす生涯ゴルフをサポートする健康維持メソッド」「楽しみながら行う健康づくりサービス」を提供する。

事業推進体制



本事業が提供するサービス体系



支援予定メニュー

補助金